



2009年度

麻布大学 起業家セミナー

2009年度 麻布大学起業家セミナー 開講にあたって

研究推進・支援本部 国際・産学官連携推進担当 獣医学部教授 阪口 雅弘



ぼくが学生の時には、考えもしないような色々な魅力的な生き方が選べるようになって来ました。今回は色々な企業家の方にお集まり頂き、お話を頂くことにしました。一度だけの人生ですから、自分自身にあった進路や職業を在学中から考えて準備することが重要であると思います。今回の話をお聞き頂き、大学を卒業してからの自分の人生や進路を、考えるきっかけになってもらえれば幸いです。

◎全7回 各日とも18:30~20:30(18:00~受付) ◎場所: 獣医学部棟 7F大会議室

【第1回】 5月19日(火)

「画像解析技術を利用した創業評価システムの開発」

講師: 松田浩珍 氏

(東京農工大学 農学部獣医学科 獣医分子病態治療学研究室 教授)

現在世界的に標準化されていない医薬、薬学分野における実験動物行動解析をターゲットに日本初グローバルスタンダードを目指し、適切な疾患モデルの作成とこれを迅速かつ高精度に解析できる画像評価システムを開発・販売する大学発ベンチャーを起業しました。

【第2回】 5月26日(火)

「どうぶつにも、健康保険制度を」

講師: 小森伸昭 氏

(アニコム ホールディングス株式会社 代表取締役社長)

人の場合、病院に行くときには、保険証をもっていくのが当たり前です。動物医療でも同じような仕組みができたなら、と始めたのが、当社の『どうぶつ健保』です。『どうぶつ健保』設立の経緯、『どうぶつ健保』の効用、アニコムグループが目指すものについて、お話しします。

【第3回】 6月2日(火)

「開業だけが獣医師のゴールじゃない! ひそかな夢を事業に変える方法」

～獣医師だからこそ実現できるビジネスとは?～

講師: 生田目康道 氏

(株式会社JPR 代表取締役社長)

現在、動物病院グループ運営事業とペットビジネスコンサルティング&リサーチ事業を行う株式会社JPRを経営しています。平凡な獣医学生だった私が起業家になることを決めた日のこと、飲食業界で学んだベンチャー精神、起業準備に奔走した日々、病院のグループ展開、獣医師の強みを活かしたペットビジネスサポート事業の展開など、私の波乱万丈の経験から、獣医師であることの強みを活かしたビジネスと経営の面白さについてお話しします。

【第4回】 6月9日(火)

「大学発ベンチャーと社会変革 - 学生が世界を変える!」

講師: 各務 茂夫 氏

(東京大学 教授 産学連携本部 事業化推進部長)

大学発ベンチャー、とりわけ学生発ベンチャーがいかにイノベーション創出に重要であるかについて具体的な事例を取り上げて解説するとともに、学生としてどのような観点からベンチャー起業を捉え、新事業開発に着眼するかを考えていきます。

【第5回】 6月16日(火)

「劣等生社長の奮闘記」

講師: 新名谷典朗 氏

(株式会社スポック 代表取締役社長 (本学出身))

授業や実習に出席した時間よりも、クラブ活動やアルバイトに費やした時間の方が多い学生生活でした。麻布大学卒業後は地方臨床検査センターで細胞検査技師として病理検査室に配属され、「命の大切さ、自分の責務の重さ」を知らされ、不真面目であった学生時代を後悔しました。起死回生を狙い、得意であったコンピュータシステム開発技術を使った、発症から治癒までの経過を追跡できるデータベースシステムを開発し、臨床と検査を連携した体制を作ることにより、早期の治療と健康維持の向上と、自分の社会的存在価値を得ることができました。医療システムの開発技術、検査データの読み方、標準作業手順の構築技術を習得した後、27歳で現在の会社を設立し、医療や研究に用いられるシステム開発とバイオ分野の研究支援事業を営んでいます。1人の先生からいただいた助言とソフトウェアが、私を起業に導きました。法人とは何か?を中心に、自分の選ぶ道を皆さんと一緒に検討したいと思います。

【第6回】 6月23日(火)

「獣医学だからこそできた研究成果と検査センターの起業」

講師: 増田健一 氏

(動物アレルギー検査株式会社 代表取締役社長)

マウスや人のアレルギーではなく、犬のアレルギーを研究したことによって現在のアレルギー学が抱える「盲点」に気づきました。そしてそれを補う技術を開発すると同時に、それを社会還元するために動物病院向けの検査センターを設立しました。講演では、産業化につながる盲点にどのように気づいたのか、さらにどうやって会社を設立したか、そして今後どのように展開していくかについて解説する予定です。大学卒業後に田舎の動物病院で勤務獣医師として働いていた私が、どのようにして現在にまで至ったのかをお話することによって、学生の皆様方が将来の方向性を決める参考例のひとつになるのではないかと思います。

【第7回】 6月30日(火)

「起業の魅力と難しさ - 搾り立てオリーブオイルの事業化を通して-」

講師: 大山康明 氏

(株式会社フレッシュオリーブ 代表取締役社長)

当社はスペインアンダルシアのオリーブを冷凍輸入し、日本で搾りたての新鮮なオリーブオイルを製造販売しています。脱サラしてこの事業を始めた経緯、5年間の会社経営を通して感じた開発の在り方、マーケティングの取り組み方、私が考える起業成功のポイント(1.夢を持つこと、2.背水の陣で臨むこと、3.人を大切にすること)などをお話いたします。

◆注意 原則として全7回を通して出席することを前提とします。また、レポートとアンケートを提出していただきます。

◆お申込み こちらのメールアドレスまで

research@azabu-u.ac.jp

(学籍番号, 氏名, 連絡先, 研究室に所属の場合は研究室名)

◆お問い合わせ

http://www.azabu-u.ac.jp/sgk

研究推進・支援本部(事務局研究交流課)

内線:438, 411 担当:角野, 山内

